

取付 / 取扱説明書

VIDEO HARNESS INPUT
ビデオ入力ハーネス
VHI-B54

- 本製品は、取り付けできる車種に限られます。必ず装着前に適合表でご確認ください。
- 車両の仕様、車両の仕様変更などにより、本製品が使用できない場合があります。あらかじめご了承ください。

パーツリスト (必ず取付前にご確認ください)

- ビデオ入力ハーネス
- 中継コネクタ (赤/白/黄)
- 結束バンド
- 取付/取扱説明書 (本書)



重要・・・本製品を使用するうえで知っておいていただきたいこと

- 本製品を取り付けても通常、走行中はTV、外部機器の映像はご覧になれません。走行中に映したい場合は弊社のTVKIT、TV-NAVI-KITをご使用ください。なお走行中の注意はTVKIT、TV-NAVI KITの注意をお読みください。
- 本製品はNTSC (525i) のビデオ信号 (RCA ピン端子) に対応しています。
- トランク内にTVチューナーが装着されている車両の場合には配線長が足りない場合があります。その際は延長ケーブルを別途ご購入してください。

Data System 株式会社 データシステム Homepage URL <http://www.datasystem.co.jp/>

- 東京都新宿区新宿 1-18-2 TEL.03-5369-4137 (代)
 - 岡山県倉敷市神田 1-1-11 TEL.086-445-1617(代) FAX.086-440-1635
- 自動音声案内に従って下記の# (シャープ) と番号を押してください。
#1 適合確認 #2 サービス (技術的なお問い合わせ・修理受付) #3 在庫確認・ご注文
(※コレクトコールによるお問い合わせは受付致しかねますので予めご了承ください)

株式会社データシステム ご注意：当説明書は著作権法で保護されています。取扱 (取付) 説明書に記載の一部、または全部 (デザイン含む) を (株) データシステムの許諾・許可無しに無断で転用・複製・改変・掲示・頒布・販売・出版等行うことを固く禁じます。

注意事項

本書には取り付け / 取り外し作業中の事故、または不適切な作業による車両損傷などにより、安全と信頼性が損なわれないよう守るべき項目を記載しています。但し、これらの表記は起こり得るあらゆる現象に関して、すべて記載することは出来無いため、これらの記載事項さえ守れば良いという絶対的なものではないことを予めご承知おき下さい。



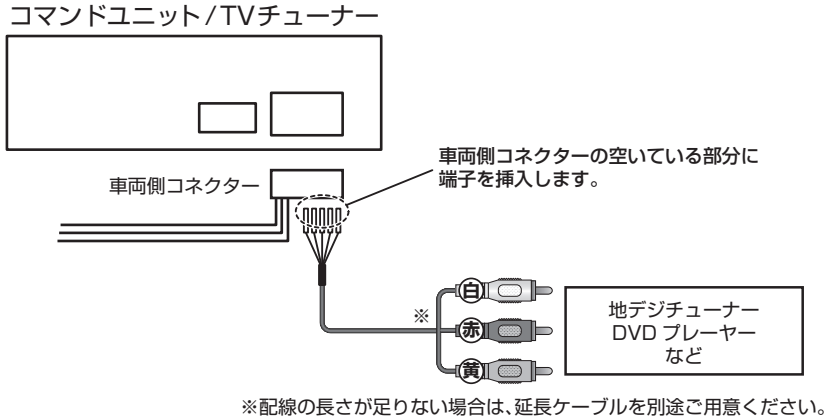
危険・・・守らないと身体や財産に重大な被害が発生する可能性が高いもの

- 事故防止のため運転者は絶対に走行中 TV を見ないで下さい。運転者は絶対に走行中にモニターや映像機器の操作を行わないで下さい。

注意・・・守らないと車及び製品を破損、または故障させる恐れがあるもの

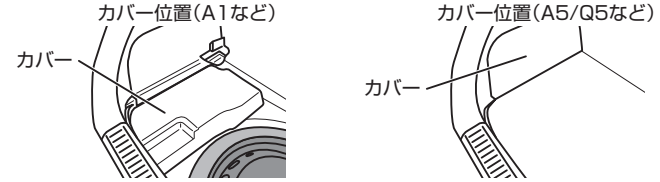
- 取り付け前に、必ずエンジンを停止させバッテリーマイナス端子を外して下さい。但し、その場合はラジオや時計等のメモリー内容が消えてしまいます。消えてしまうと困るメモリーの内容は、バッテリーマイナス端子を外す前に必ずメモしておき、取り付け完了後、再度入力して下さい。
- テレビモニター及びチューナー等を点検、修理に出される際には必ず本製品を取り外して頂きますようお願い致します。本製品を含みアフターパーツ類を取り付けしている場合、ディーラーによってはメーカー保証が受けられない場合があります。
- 本製品を使用、操作したことによって発生した、人身・物損事故の責任・補償は一切負いません。
- ユニット内のカセット、音楽ディスク、地図ディスク等すべてイジェクトしてから、脱着作業を行って下さい。
- コネクタを外すときは、コネクタの抜け防止爪をしっかり押し込み、まっすぐ引き抜いて下さい。コネクタを無理に引っ張りますと、車両側ユニット内の基板が破損する恐れがあります。
- コネクタのピン端子を止めているストッパーを外すときは、コネクタ、ストッパーを破損しないように気を付けてください。ピン端子はしっかり差し込み、ストッパーを確実に戻してください。
- 配線部分を引っ張ることは絶対にしないで下さい。断線、接触不良を引き起こす恐れがあります。
- コネクタを接続するときは、カチッと音がするまで奥まで確実に差し込んで下さい。
- 本製品は、必要に応じて配線線を結束バンドで固定して下さい。固定しないとコネクタの接触不良、配線の断線の恐れがあります。
- 本製品を取り付ける際は、ハーネス、配線等がパネルやシートレール、ペダル等に噛み込まれたり挟まれる可能性のある場所には絶対に設置しないで下さい。製品の破損やハーネス断線等の恐れがあります。
- 本製品の取り付けには専門知識が必要ですので、販売店または整備工場などに作業を依頼してください。
- 適合外の車両へ取り付け発生したクレーム、事故、故障等に関する責任は弊社では一切負いません。予めご了承ください。

接続概要図



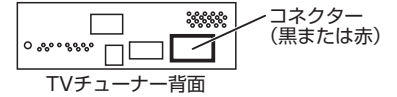
3. トランクルーム内のカバーを取り外す

カバーを外すと、TVチューナーが見えます。



4. TVチューナーから、黒または赤のコネクタを取り外す

※車種/仕様により、コネクタが取り外しにくい位置にある場合があります。必要に応じてパネル類を取り外してください。



5. 取り外したコネクタのロックを解除し、カバーから20ピンコネクタを取り出す

①ロックを上上げる

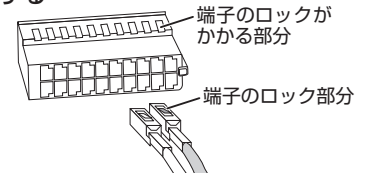
②コネクタを取り出す



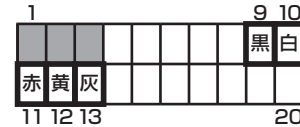
6. 20ピンコネクタに本製品の端子を挿入する

注意

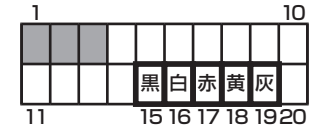
- 接続する端子の位置、配線の色を確認して取り付けてください。
- 車種・仕様によって別の位置にも車両配線が挿入されている場合があります。



AV1を使用する場合の端子位置



AV2を使用する場合の端子位置



ボルト

コネクタの端子位置は右図の矢印の方向からコネクタを見た図です

車両側コネクタ

7. コネクタをカバーに戻し、TVチューナーに接続する

アウディ(日本仕様のAudi-MM(マルチメディアインターフェイス)装着車)

本製品を2組接続すると、AV入力が2系統(AV1/AV2)使用できます。

注意

- 本製品の取り付けはバッテリーのマイナス端子を外さずに作業します。配線のショート(短絡)には十分ご注意ください。
- 取り付け作業中に、モニター/イグニッションスイッチ/全ドアの開閉、ドアロックなどの操作はおこなわないでください。また、取り付けに関する作業以外のボタン・スイッチ操作はおこなわないでください。電装品の電源がONになった場合、車両にエラーが残る場合があります。

1. 車両からイグニッションキーを抜き、作業に必要なドア、トランク(リアハッチ)を開けます。

2. 上記1.の状態、10分間放置します。

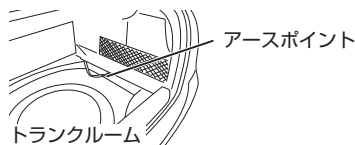
Sクラス(W221) 2005.10 ~ 2009.8
メルセデスベンツの正規輸入車で、日本仕様のCOMANDシステム装備のアナログチューナー装着車

注意 ●COMANDメニューのTV/映像メニューに「外部入力」表示がない場合、メルセデスベンツ専用テスターで車両設定を変更する必要があります。
 ●RCAジャックが標準装備の車両もありますが、地デジチューナーなどを接続する際に、ディーラーの専用機器で設定が必要な場合があります。
 ●作業中はトランクを閉めないように注意してください。

1. 車からイグニッションキーを抜き、全てのドア/ボンネット/トランクを開ける

2. 全てのドア/ボンネット/トランクを開けた状態で、5分間待つ

3. トランクルームのスペアタイヤ横にある、アースポイントを取り外す

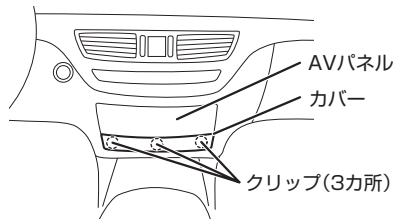


4. エンジンルーム内にあるバッテリーのマイナス端子を取り外す

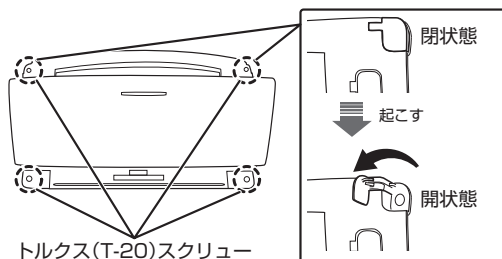
注意 ●バッテリーを外すと、車両のパワースイッチ、オーディオ、ナビゲーションなどの設定が初期の状態に戻ります(設定が消えます)。作業前に各設定を記録して、取付終了後に再設定してください。



5. センターコンソールのAVパネル下にあるカバーを手前に引いて取り外す

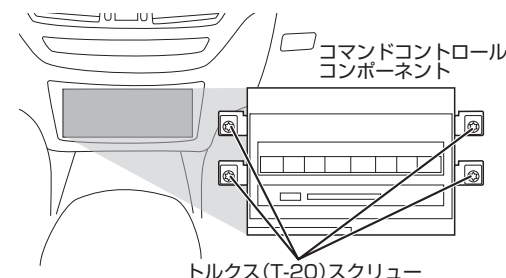


6. AVパネル上部のフタ(2カ所)を開け、スクリュー(4カ所)を外し、AVパネルを取り外す

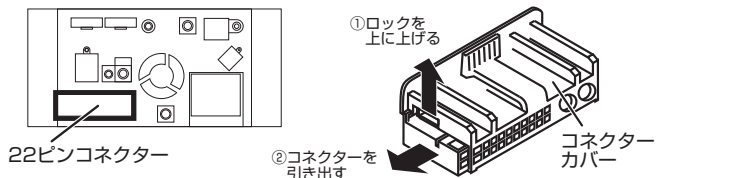


7. コマンドコントロールコンポーネントのスクリュー(4カ所)を外し、コマンドコントロールコンポーネントを取り外す

注意 ●スクリューは抜け止めが付いていて、コマンドコントロールコンポーネントから取り外せません。

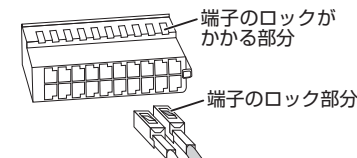


8. コマンドコントロールコンポーネントの裏側、22ピンのコネクター横のロックを上へ上げて解除し、コネクターカバーを外す



9. 取り外したコネクターに本製品の端子を挿入する

注意 ●接続する端子の位置、配線の色を確認して取り付けてください。
 ●車種・仕様によって別の位置にも車両配線が挿入されている場合があります。



■:車両側の配線

1	5	6	8	10
赤	黒	黄		
白		灰		
11	15	18	20	

注意 ●コネクターの端子位置は右図の矢印の方向からコネクターを見た図です

車両側コネクター

10. モニターやチューナー、パネル、内装類を元に戻したあと、バッテリーのマイナス端子、トランクルームのアースポイントを接続し、動作を確認する

11. オートパワーウィンドウの設定をする(全ドア)

1. パワーウィンドウスイッチを開方向へ押し、全開状態になってから、さらに3秒以上押し続ける
2. パワーウィンドウスイッチを閉方向へ押し、全開状態になってから、さらに3秒以上押し続ける
3. パワーウィンドウがオートで全開/全閉になるか確認する

12. サンルーフの設定をする

1. サンルーフスイッチを開方向へ押し、全開状態になってから、さらに3秒以上押し続ける
2. サンルーフスイッチを閉方向へ押し、全開状態になってから、さらに3秒以上押し続ける
3. サンルーフがオートで全開/全閉になるか確認する

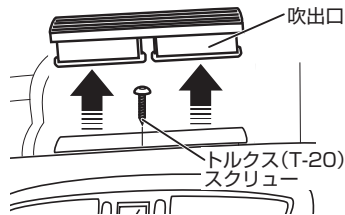
CLクラス(C216) 2006.11 ~ 2010.10
メルセデスベンツの正規輸入車で、日本仕様のCOMANDシステム装備のアナログチューナー装着車

注意 ●COMANDメニューのTV/映像メニューに「外部入力」表示がない場合、メルセデスベンツ専用テスターで車両設定を変更する必要があります。
 ●RCAジャックが標準装備の車両もありますが、地デジチューナーなどを接続する際に、ディーラーの専用機器で設定が必要な場合があります。
 ●作業中はトランクを閉めないように注意してください。

1. 車からイグニッションキーを抜き、全てのドア/ボンネット/トランクを開ける
2. 全てのドア/ボンネット/トランクを開けた状態で、5分間待つ
3. エンジンルーム内にあるバッテリーのマイナス端子を取り外す

注意 ●バッテリーを外すと、車両のパワーシート、オーディオ、ナビゲーションなどの設定が初期の状態に戻ります(設定が消えます)。作業前に各設定を記録して、取付終了後に再設定してください。

4. モニター前の吹出しを取り外し、奥にあるスクリュー(1本)を取り外す



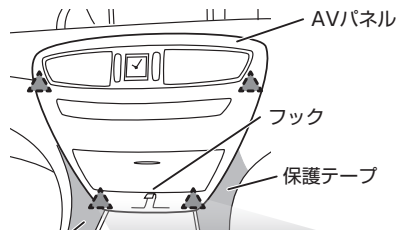
5. カップホルダーのフタを開けて、ゴム(2個)を外したあと、スクリュー(2本)を外し、カップホルダーを上引き抜く



6. 灰皿を外す

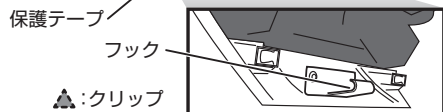
(トルクス(T-20)スクリュー)

7. AVパネルの下部に保護テープを貼り、AVパネル上側のクリップ(2か所)を浮かせる



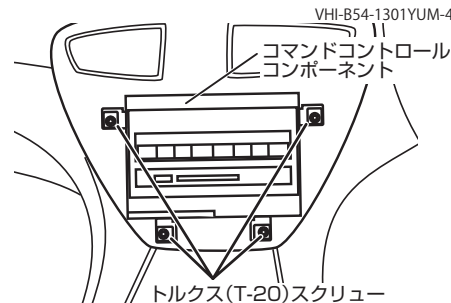
8. AVパネル下側のクリップ(2か所)を浮かせる

9. AVパネル下部にあるフックを下に押し下げ、AVパネルを取り外す

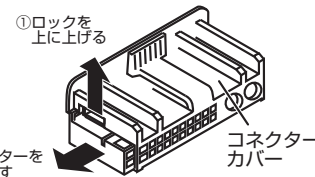
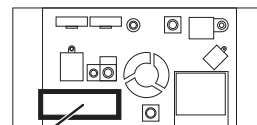


7. コマンドコントロールコンポーネントのスクリュー(4カ所)を外し、コマンドコントロールコンポーネントを取り外す

スクリューは抜け止めが付いていて、コマンドコントロールコンポーネントから取り外せません。

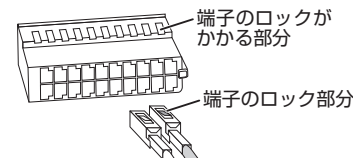


8. コマンドコントロールコンポーネントの裏側、22ピンのコネクター横のロックを上上げて解除し、コネクターカバーを外す



9. 取り外したコネクターに本製品の端子を挿入する

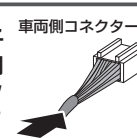
注意 ●接続する端子の位置、配線の色を確認して取り付けてください。
 ●車種・仕様によって別の位置にも車両配線が挿入されている場合があります。



■:車両側の配線

1	5	6	8	10
	赤	黒	黄	
11	白		灰	20
	15		18	

コネクターの端子位置は右図の矢印の方向からコネクターを見た図です



10. モニターやチューナー、パネル、内装類を元に戻したあと、バッテリーのマイナス端子、トランクルームのアースポイントを接続し、動作を確認する

11. オートパワーウィンドウの設定をする(全ドア)

1. パワーウィンドウスイッチを開方向へ押し、全開状態になってから、さらに3秒以上押し続ける
2. パワーウィンドウスイッチを閉方向へ押し、全開状態になってから、さらに3秒以上押し続ける
3. パワーウィンドウがオートで全開/全閉になるか確認する

12. サンルーフの設定をする

1. サンルーフスイッチを開方向へ押し、全開状態になってから、さらに3秒以上押し続ける
2. サンルーフスイッチを閉方向へ押し、全開状態になってから、さらに3秒以上押し続ける
3. サンルーフがオートで全開/全閉になるか確認する